

にお早う、花はお早うの歌をうたひ、次に祈をします。其の時には目を閉づるのでありますが、指の間から目をあげて見て居る者などありません。次に話、次に音律であります」

「風物は日本と同じ様なフレイベルの、式であります、日本のよりも大きくあります。私が始めて彼の地へゆきました頃は矢張日本と同じ大きさの小さい積木を用ゐて居ましたが、今は殆んど二倍の大きさになりました。板も同様に大きくなりました。大きい積木は、子供が互に區や家を造るに面白くあります。その他新聞紙や柔かき紙も經濟上から種々の形を作るに用ゐます」

「私の國では幼稚園と小学校との間に溝があります。幼稚園は自由でありますから小学校とは非常に隔りがあります。幼稚園から來た子供は活潑過ぎるとの評もあります。しかし、宜しく小学校の一年生の教育法を改良して活動的にするがよいと思ひます」

「彼の地ではモンテッソリーの方法が行はれて居ます。此の方法が全然幼稚園の方法にかはるとは思へませんが其の方法、材料を採用するは頗る宜しいと思ひます。

尙望月園長よりは同園に於ける机の研究についての有益なる通信を送つて下さいました。次號に詳しく御報道し度いと思ひます。(編者)



### 本誌定價

一冊 郵税共金拾壹錢 六冊前金郵税共六拾錢  
拾二冊同金壹圓貳拾錢 郵券代用一割増

### 購讀申込

本誌購讀御希望の方は右定價表により振替貯金にて御拂ひ込み下さい。直に御送本致します。(振替口座東京一七二六六番)

### 本會宛御用務

本會宛諸般の御用務は左の如く願ひます

(庶務上保姆絹介に關する件をも含む)の御手紙は  
東京市小石川區久堅町七十四番地フレイベル會事務所宛

會計事務は東京女子高等師範學校附屬幼稚園内、  
雨森劍宛

本誌編輯の御用務(寄稿、廣告等)は東京府下千駄  
谷八七八倉橋惣三宛

大正元年十一月二日印刷  
大正元年十一月五日發行

編輯兼發行者 東京府豊多摩郡千駄谷町大字千駄谷八七八  
倉 橋 惣 三

印刷者 東京市本所區番場町四番地  
平 井 登

印刷所 東京市本所區番場町四番地  
凸版印刷株式會社本所分工場

發行所 東京市小石川區久堅町七十四番地  
フレイベル會